いわき民報

發行所
いわき民報社
平市田町一番地電話三八一番
編輯兼發行人印刷人 千輝克己
日刊 但月曜日を除く
定價 一ヶ月八円 一部四十錢

農漁村工場計畫の

基幹工場は四倉に設置

事業主体は農業會工場とし水産品加工並に製鹽事業を

眞に豊かな村を建設しようと農山漁村の完全なる工業化を目指す縣の農村工場計劃はこの程大体の成案を得縣下五方部に設置すべき基幹工場中濱方部のものは四倉町に資本五十萬圓乃至七十萬圓で設置されることに決定した、事業主体は農業會石城工場とし、主として水産加工品、製鹽を行うもので この外濱方部にはワラ工品竹細工、眞綿加工等々を主眼とした地域工場五工場も設けられ この地域工場は一工場資本を二十萬圓程度とし更らに各町村には資本十萬圓程度の町村單位工場も設置される なお町村單位工場は原資料を收集 粗成品加工をなすものである 實現のあかつきは各町村とも非常に恵まれるわけで大きな期待をかけているが 基幹工場を始め地域工場 町村單位工場にも農山漁村資本を中心に一般企業資本も參加せしめ窮極は農業協同組合事業に發展せしめる肚のものである

早くも混戰豫想

小名濱町の町議戰

小名濱町に於ける町議出馬の模様は期日の切迫と共に激甚を加へ來たる觀を呈して來た、第一區からは小野壽（現）小野倉之助（舊）氏が古顔で新顔としては造船社長薬谷寅之助、醤油屋小島源一郎、會社員平野直康、鐵工場林林平、漁業小野源左衛門の七氏が何れも資格審査の申請組である第二區が慾くべき人材振りを發揮して居る、古顔としては立花秀吉比佐政種、馬上喜一高木忠治、金澤勉、小野禮一の六現議員に舊議員中より佐川榮次郎小野務平の二氏、更に新顔としては馬上兵吉太田豊太郎、鈴木貴義江尻三睦郎、藤田宏明佐藤かぬ、坪内清、金成嘉忠の十八氏を數へ他區を壓倒している、第三區に來ては鈴木正近藤政治、小野作太郎小野直千賀、山の邊茂佐藤貞吾の現議員六名で新顔は今の處見當らず、第四區では高木嘉一郎、飯塚壽四郎、菅原動の現議員三氏で新顔はまだない、第五區舊玉川方面からは舟忠義、村上重一、長瀬彰義、竹原多津彌、四現町議であるか新顔として門馬關平、丹の政晴鈴木貞平、橋本佐多壽氏等四名もあり現在合計四十四名、更に吉川區より小の勝司氏の出馬も確實とされ更に水素工場側より二名の處三名、保土ヶ谷工場より二名の處三名の出馬も確實と噂されているので結局は五十名程度には達して相當混戰に入る模様である

新町村長顔合

十八日平第三校で

初の公選に榮冠をかち得た郡下町村長の初顔合せ會は十八日午前十時から市内第三國民學校講堂に開き、今後の運營その他について種々協議、模範郡いわき建設を目指して邁進することになつた

まだ閑散な 四倉

定員八名超過

四倉町議の資格申請者は七日現在で西川定之助氏ほか二十七名に達し定員二十名にくらべて八名突破となつている、このうち吉田壽三郎、七海武雄、長谷川平八三氏の辭退説も濃厚となりいたつて閑散ぶりである、資格申請者左のとおり

西川定之助、酒井正太、江口勇、長谷川嘉平、長谷川義雄、長谷川長太郎、鈴木常松、長谷川義房、大和田重太郎、横田元重、吉田壽三郎、七海武雄、佐藤廣治、佐藤直之助、吉田正、新妻春治、佐藤貞太郎、吉田彌十郎、鈴木幸治郎、鈴木吉之助、新妻常吉、古市吉平、松本龜吉、鈴木欽一郎、佐藤喜代志、長谷川平八、片寄留松、市井政男

定評のある
花見折詰
三丁目 魚清
電六六三番

ざつと倍

植田町議戰 資格申請者

植田町議戰の資格申請者は左の如く五十一名に及び定員三十名のざつと倍近くになつた

熊谷鐵太郎、かし村清、布施宗、平山惣七、蛭田勝雄、佐藤徳治、綠川與一郎、大平菊藏、鷲留太郎、北郷徳助、山際理藏、豐田豐、高木一郎、佐藤庄七、大伴勝治、久保七郎、佐藤丑太郎、高木保、三浦留四郎、阿部勉、箱崎榮一、秋山市造、赤津喜代三、富岡三四八代正雄、菅野四郎、鳥井驥、木村金兵衛、押田憲一、渡邊兵左衛門、下山田勇、菅沼常一郎、佐川正雄、森合芳男、吉田米男、成瀬巳三、赤津新兵衛、蛭田米作、赤津馬次郎、大平一雄、赤津傳吾、小野保、鈴木勇、小野塚了、赤津甚吾、小野千代晴、佐藤義雄、永山登、島田儀一、吉田市太郎、小宅嘉一

舌戰たけなは

關内派演說日程決る

代議士選擧も漸く言論戰が盛んになり 各候補入り亂れて各地に混戰を演じてゐるが 前回以來有力候補だつた養正會の齋藤晃氏が戰線から脱落した爲、小名濱方部へ各候補者の攻撃が集注するものと見られてゐる今回の總選擧は二萬枚の無りようはがき以外に殆んど文書戰が禁じられて居り 足の運動以外に方法つかず各候補とも街頭演說に主力を注ぎ町から村へ流し演說してゐるのが特色である決定した關内候補の演說日程左の如し

演說會日程

●十日内郷町一圓●十一日赤井、上下小川●十二日好間一圓、平市公會堂立會演說會●十三日原ノ町方部立會演說會●十四日中村方部立會演說會●十五日浪江方部●十六日富岡方部●十七日湯本 磐崎 渡邊 泉 小名濱●十八日 飯の 高久 豐間 江名 中之作●十九日夏井 草の 大浦 四倉 大の 神谷●二十日 内郷 湯本 小名濱●二十一日平窪 上下小川 川前 永戸 賓輪 澤渡 三阪

野澤蓮沼兩氏推薦

市議戰へ備え第四區田町が

平市會議員選擧について第四區（田町）では八日午後七時から石坂一雄氏宅に區常會を開き協議の結果蓮沼龍輔の澤武藏の兩氏を萬場一致で推薦することに決定 必勝を期し市議選擧にのぞむことになつた

火防精神喚起

ポンプ操作講習等で

平署では終戰以來火災が增加、特に昨今は激增の傾向を示しているが住宅難及び資材難の折柄憂慮すべきであると管下各町村警防團はもちろん各種團体、學校等と協力、官民一致市町村民の防火心の喚起につとめるため先づ各市町村役場から回覽板を以て火防を要項周知せしめると共に各國民校、中學等と連絡、生徒兒童を通じ家庭の注意を促す一方生徒兒童からポスター等を懸賞募集し市町村の要所に掲示するほか左記日割でポンプの操作講習をも開催するに決つた

▲十一日草野校（草野、四倉、大野、大浦、夏井）

▲十二日小名濱校（小名濱、豐間、江名、鹿島）

▲十三、四日平市（内郷、飯野、高久、好間、永戸、湯本、磐崎、神谷）

五月むね上げ、

選擧に祟れた第一校

平第一國民學校の復興工事は長もの用材も市會復興臨時委員の努力と製材業者の協力により供出をみたので、本月中に上とうの運びでいたが選擧の連續に、こゝ足踏み状態に陥つているので結局上とうは若葉の五月中旬となるものとみられている

麻雀
イーワーン
萬
平一丁目聚樂館裏

超過供米進む

川前田人もあす中に

郡下の一割超過供米は漸く活潑化し川部、四倉兩町村の目標突破につづいて川前、田人の兩村も明日中に突破確實となつた、九日現在の成績は百五パーセントで二十日頃までには目標必達と地方事務所でも督勵に大車輪である、各町村成績左のとおり

▲百七パーセント台 大浦、草の、泉、勿來、磐崎

▲百五パーセント台 植田、山田、錦、上遠の、入遠の、高久 夏井、湯本

▲百四パーセント台 小名濱、内郷、赤井 好間、永戸、澤渡、神谷、小川

▲百二パーセント台 鹿島、渡邊、飯の

▲百一パーセント台 江名

無資格投票

磐崎村藤原農草なぎ庄次郎妻ミネさん（二七）は二月仝村に轉住選擧權のないのに姑キさんの入場券で無資格投票したこと發覺、平署で取調中

氣分のよいうまい―
食事と喫茶は
住吉屋へ
平驛前（電149）

堤眞佐子來る

十二日からはスバルショウ

春は踊とメロディーからと平市民衆劇場ではきようあすは大東寶の女王堤眞佐子と宮田陽一樂團で市民にお目見得十二、三の兩日は松竹演藝部提供のスバルショウ樂團でサービスする なお花の四月は花と競つて豪華プロの連續で樂しませるとある

春！春は
樂に乘つて
元東寶の堤眞佐子と
宮田陽一樂團
九・十兩日
松竹演藝部提供
スバルショウ樂團
十二、三兩日
民衆劇場
電九一〇番

いわき寸言

◎市町村議戰も漸く活潑化して來た 果して民主市町村の建設成るか 選擧民は十分心すべし

◎相變らず選擧違反はあとをたゝぬのは無念 身替り投票や買收に至つては言語同斷

板ガラスとニカワ
高價買入
至急御來店を待つ
繪と額
菊水美店
平市五丁目四（電九八九）

婦人子供服。學生服は
ニユースタイルで迅速な
草野ミシン商會
洋裁部へ
平市南町（電九六〇）
▲更生改造の御註文も受けます▽

開店披露
中華料理專門
鯉の丸揚げ　鷄料理
中華ソバ　ワンタン
シウマイ　他百種
中華料理　店主 陳金福
湯本町上町

開店御挨拶
御婦人や子供さんの御洋服
夏のワンピースは
ニユーファッションスタイルの
專門の
當店へ　是非御用命を
更生服の御相談にも應じます
東京文化服裝學院元教授
松本美代子先生 責任裁斷
ジユン意匠研究所
平市仲田町七三花村西隣り（電四

福島縣指定事業重點工場
平硝子製作所
平木工株式會社
平窯業株式會社
社長 佐藤幸太郎
專務取締役 足助重助
本社（新田町二六）
電七一・四五五・七七二
東京事務所 東京都芝區新橋二ノ三八（島森ビル）
電（五七）四八三二
工場電話二九・二〇・二七三・三八九・八三・三五五

復歸開業
平市田町六九（ハシモト糸店横通り）
内科
小兒科
三井醫院
三井五郎
電話六二五

移轉御知らせ
強制疎開のため平市城山の自宅に於て診療中の處從前通り驛前に於て診療を開始致しました
高柳醫院
電話九九九番
自宅電話三三六番

郡畜産増殖計畫成る

一切の諸細目等も決定さる

家畜郡いわき　を目指して郡では新年度における畜産關係の増産計畫を樹立、來月四、五日頃これが増産協議會を開いて趣旨の徹底をはかることになつた増産計畫左のとおり

◎乳牛の斡旋計畫　四月下旬北海道に於て四拾頭購買

◎乳牛の人口授精　發精時季をいつせず積極的に人口授精す

◎飼料作物の栽培　二十二年度春夏綜合作付計畫樹立に當つては農業經營は家畜飼料の實情に即應する飼料作物の栽培を實施

◎和牛のせり市　平市岡田牛乳店運動場において四月五日、七月五日、十二月二日に開設

◎鷄…四月中旬より愛知縣から雛移入の計畫を樹立、自給ばこも養鷄確立に拍車をかける

◎兎…種兎、部落において現在飼養せる家兎は繁殖時季に好轉しつゝあるので増殖をはかり、また生産仔は希望町村への斡施も行う

根本氏美擧

川前村大字桶賣字高部農根本忠孝氏は次男富喜君の公葬にあたりさいし料として賜つた五百八十圓をそつくり村立中學校の建設資金にとこの程村役場に託して寄附、村民いたくを感激させている

電燈料値上げ

一キロが七十錢に

郵便電話料金も酒やたばこも騰つたのに應じ電燈料金も値上げされることに決つた、新料金は次のとおりで本月分の調定額から實施される（カッコ内は現行料金單位錢）

◆電燈料金

▲普通定額（一燈に付一ケ月）二〇ワット五、八〇（二、〇〇）四〇ワット八、八〇（三、二〇）六〇ワット一一、八〇（四、二〇）一〇〇ワット一七、八〇（六、二〇）

▲普通メートル基本料金（一燈に付一ケ月）一、〇〇（〇、三〇）電力量（一KW時に付）〇、七〇（〇、三〇）

▲綜合メートル基本料金（一燈に付一ケ月）一、〇〇（〇、三〇）機器一台に付一ケ月五、〇〇（一、五〇）電力量料金（一KW時に付）一燈に付一ケ月三KW時まで〇、七〇（〇、三〇）右超過分上期〇、三〇（〇、一〇）下期〇、五〇（〇、一五）

◆電力料金

▲小口電力（契約最大電力五〇KW未滿）基本料金一KW時三〇、〇〇（一〇、〇〇）電力料金一KW時に付）〇、二〇（〇、二〇）

▲大口電力（最大電力五〇KW以上）基本料金（五〇KW）三〇、〇〇（五〇以上五〇〇未滿）二五、〇〇（五〇〇以上）二三、〇〇電力料金（〇以上五〇〇未滿）〇、二二（五〇〇以上三、〇〇〇未滿）〇、一九（三、〇〇〇以上）〇、一六

◆特別需用に對する供給電力料金（イ）常時分電力料金（一般料金拔（ロ）期間常時分料金七月供給（一般料金の三割五分引）

電熱苗代指導

十一日に田人村で

お米をうんと獲ろうと水稲電熱苗代奬勵にのり出した農業會、石城支部では全町村にさきがけて十一日田人村で村内全農民の參集をもとめてこれが實地指導會を開くことになり各方面から期待をかけられている、講師は東北配電係員および農業會支部技術員で今月中旬から郡内各町村でも實地講習會を開く

上級校合格

磐中出身者

本年高等學校專門學校等合格した磐中出身者は十日現在で左の通り

□二高馬目修毅、北山勝也、鈴木寛、伊藤利平

□水戸高丹野武宣

□商大湯本大藏

□新潟高長谷川國男

□弘前高牧野廣治

□東京高師遠藤昌照

□東京藥品專門校小野保男

□水産講習所俵禮三川和田勇

送局五十五件

平署の三月經濟事犯

いかめしい武裝警官を走る列車に乘り込ませヤミ撲滅に當つた平署の三月中の經濟事犯は檢擧總件數百六十余件でうち悪質者として送局したものが五十五件にも達している、內譯は物價統制令違反が二十三件で筆頭これについで食糧緊急措置令にひつかゝつたものが二十一件、食糧管理法八件燃りよう關件一件、たばこ專賣法違反二件等でなかにはのどから手の出るような砂糖、地下足袋、ゴム靴等もあつた

宅地。家賣買斡旋
龜田屋商會
平市三丁目

…◀映畫紹介▶…

大映作品

踊子物語

十一日から平館

小石榮一の監督でカメラは靑島順一郎ー新星三條美紀を賣り込みの一作ー

配役

高村修	上原謙
北川ミキ	三條美紀
畑野千惠子	貝谷八百子
坂口信子	平井岐代子
紀代子	鈴木美智子
弘子	朝見弘子
五郎	稗田淳
神林	徳川夢聲
長倉女史	原泉
老主事	吉川英蘭
評議員A	河原侃二
同　B	橘喜久子
同　C	加原武門
保姆	須藤恒子
芳さん	小林桂樹
つま子	山田昌子
踊子A	山城美和子
同　B	皆川麗子
同　C	岩崎千鶴子
刑事A	山口勇
同	山口健
手風琴彈き	大原讓
同少女	藍三千子
運轉手	八代健次

ストオリイ

今日は、東京近郊にある弧兒院『東都愛光園』に社會事業家や慈善家達の參觀に來る日であつた。院長の長倉女史は、この日こそ己れの經營手腕をひけらかす絶好の機會と考へてゐた。參觀者の歸つてしまつた後、『ミキさんー』感高い女史の聲に恐る〳〵女史の前に進み出た、ミキの耳に聞えた言葉は『あんたは何んて仕合せ者でせう』と云ふ全くもつて意外な言葉であつた。女史の語る處に因れば、今此處で名前を出す譯にはいかぬが、ミキが舞踊家に向きさうだと云ふので教育費を出してみつちりと仕込んで見たいと、云ふ紳士が參觀者の中に居たと云ふのである。女史の云ふ仕合せ、と云ふものも、人の言葉を俄に信じることと出來ないミキにとつては、懲罰の變型としか受けとれないのである。その證據には、彼女をして、この弧兒院を脫走の決意まで固めさせた程である然し、このことあるを豫期した長倉女史はミキの脫走を阻止した。ーそして、今彼女は畑野舞踊研究所の鏡の様に磨かれた稽古場の床の上に、夢の様な心持ちで立つてゐる。華麗な雰圍氣の中に、金魚の様に振舞ふ二十人に近い金持娘の弟子達の中に交つたミキの何と不釣合なことよ。餘りにも挑戰的な、實業家の娘である紀代子の横面を、いやと云ふ程撲りとばすとプイッと、この研究所を後にしてしまつた。

何の當もなく銀座にさまよひ出たミキではあつたが、彼女はそこで高村と云う紳士の爲に又しても、畑野研究所に歸らねばならない破目になつてしまつた。そこには我儘なミキを暖い眼で迎へる畑野女史と、見知らぬおぢさんから送られた素晴らしい洋服とが待つてゐた。ミキの心に轉換期が訪れ

生れ代つた様なミキは何時しか畑野研究所一番の優秀な内弟子となつてゐた。同時に芽生えたのは乙女心のはかない高村さんに對する思慕の情であつた。然し、ミキは、高村さんの住む世界を見ると悲しくも諦めねばならなかつた。そうした思ひを胸に秘め乍らも精進に精進を重ねたミキに愈々初舞台の日がやつて來た。彼女は、何は兎もあれ、自分をこの様に育くんで與れた、見知らぬ例の『わたしのおぢさん』を招待しなければならないと考へた。（私のおぢさんよミキの初舞台を觀て頂く爲には一貴方は胸に白い花を附けて招待席に現はれて下さい。」さうした文意のミキの手紙であつたミキは踊り乍ら、指定した招待席から眼が離せない。おぢさんー私のおぢさんー中々現はれない指定席のおぢさんーあゝそして遂に現はれた私のおぢさんはーミキは彈丸の様な勢ひで高村の腕に飛び込んで行つた。

カメラ
と
寫眞材料
タカサワ
平。51

外科 内科
諸橋鐵彌
松本源一
平市鍛冶町
金成醫院
電八二六番

藥のことならーキクので評判
ダルマ藥局
小名濱町電222番

交換 カメラと教材 買
カメラ不足につき最高價格で頂戴いたします

視力試驗設備が有ります
眼鏡
專門
各眼科醫指定
亂視眼鏡
玉屋
平市二丁目
電話九一〇番

新學期の準備はお早く
ー新型續々入荷ー
岡萬年筆店
電三八九

骨董 貴金屬 高價
寶石 和洋服 買入れ
◇和洋服特に若向高價御報參上
平市南町平館西隣
中央會館（電九一五）

求店鋪向貸家
平市なら裏通りでも可
權利金も出します
姓名在社

キモノと洋服
最高價買入
平驛前白銀通り
福屋
（身分證明と印鑑御持參下さい）

工員採用
男工員
女工員　各若干名
一七、八才より三〇才まで
◆標準靴製作（未經驗者可）
商工省指定重點工場
平製靴工場
平市三丁目二二（電四四六）

洗劑は即ち汚れを落す
石鹼は水質の悪い所では駄目
硬度の高い井戸水は不溶解性である
サクラ洗劑は！
井戸水、溫泉、どこにも適し能く洗滌性に富み垢や汚れ、油脂、ペンキ等自然分離せしめる特長をもつ
六キロ木箱入（石鹼六十個分）三十六圓
サクラ洗劑化學工業所
所長　櫻井忠治
小名濱町明神町一〇事務所電一八〇番

電球
切れた電球、口金の取れた電球
即時修理いたします
（一〇〇W以下はなおりません）
電球の修理は當店へ
平市三丁目
●田時計店

工作機械
工具　專門取扱
タップ。ダイス。ドリル。ベアリング
其他一般工具類各サイズ在庫乞御照會
日本精密工具株式會社總代理店
スサト商事株式會社
平出張所
平市五丁目一番地（電一七八番）
本社東京都港區芝田村町五ノ一九

選擧並一般印刷物御引受
◇石版部…ポスター感謝狀その他
◇活版部…名刺ハガキ事務用品一切
平市鍛治町二八
三屋印刷所
工場主任　高野政久
高野立雄
電話五三三番